



クラブ会長ターゲット  
「ロータリアンらしい親睦と奉仕」  
"THE ROTARIAN'S  
FRIENDSHIP AND SERVICES"  
2017-2018年度  
東京臨海ロータリークラブ会長  
栗山 義広



国際ロータリーテーマ 2018年2月14日【第1087回】  
「ロータリー:変化をもたらす」  
"ROTARY:  
MAKING A DIFFERENCE"  
2017-2018年度  
国際ロータリー会長  
イアン H.S. ライズリー  
創 立 : 1994年8月8日  
会 長 : 栗山 義 広  
副 会 長 : 本 多 信 雄  
幹 事 : 高 橋 映 治  
会報委員長 : 飯 塚 憲 貴

2月14日の卓話	2月7日の出席率	2月21日の卓話
『ローテックス活動を通じて考える ロータリー交換留学の意義』 第50期ローテックス 2014-15年度 フィンランド派遣 村山史佳様	会員在籍者数 36名 会員出席者数 24名 会員欠席者数 12名 本日の出席率 68.57% 前々回訂正出席率 70.59%	『移動例会』 日時 2月21日(水) 12:00~12:40 場所 京王プラザホテル 本館2階「和食 かがり」 ★東武有楽町線有楽町駅東京での例会はありません。

《第1086回例会報告 2018年2月7日》

司会：篠塚仁会員

- 点鐘：栗山会長
- 国歌斉唱
- ロータリーソング斉唱  
「奉仕の理想」  
「四つのテスト」  
：ソングリーダー 尾身委員
- 「ロータリーの目的」東京臨海RCVer. 唱和：本多副会長
- 来賓・ゲストスピーカー紹介：栗山会長  
ゲストスピーカー 林 将基様
- ビジター紹介：田村会員  
江戸川区立松江第二中学校  
田中伶弥様・柴田隼佑様



### ■2月のお祝い：杉浦親睦委員長

- ・会員誕生日 佐久間裕章会員、尾身治彦会員
- ・奥様誕生日 飯塚憲貴会員夫人、山田晃久会員夫人、  
小林健一郎会員夫人、笹本寛治会員夫人
- ・結婚記念日 該当者なし
- ・出席100% 該当者なし
- ・「誕生日の歌」  
ソングリーダー：尾身委員
- ・1分間スピーチ：尾身会員



### ■会長報告：栗山会長

- ・東京ベイRC会員の井上日宏様が、  
1月30日ご逝去されました。  
(享年90)ご冥福をお祈り申し  
上げます。
- ・一般財団法人比国育英会バギオ基  
金より、入澤昭彦会員に第4回感  
謝状が届きましたので贈呈致します。



### ■幹事報告：高橋幹事

- ・ロータリーの友2月号、ガバナー月信2月号、抜粋のつづり77  
を、先週、会員皆様のメールボックスに配布しました。
- ・2018-2019年度版ロータリー手帳を購入の方は、2月21日まで  
に臨海RC事務局宛、お申込下さい。
- ・宮古島RCは、2月6日より、毎週火曜日に例会日に変更になり  
ました。(今までは、毎週月曜日)
- ・定例理事役員会を本日例会終了後、3階「菊の間」にて開催し  
ます。
- ・ロータリーフェローズ東京創立50周年記念例会は、2018年4  
月22日(日)午後2時より午後8時30分、如水会館にて開催  
されます。登録料：10,000円。参加希望の方は、3月14日ま  
でに臨海RC事務局宛、お申込下さい。
- ・新川千本桜まつり、新川千本桜第16回葛西地区健康ウォーキン  
グ大会が2018年4月1日開催されます。チラシを各テーブルに  
配布しました。

### ■委員会報告

- ・国際奉仕委員会(入澤委員長)  
カナダのトロントで開催されます国際大会の時の「日本人親善  
朝食会」は、2018年6月24日(日)に開催されます。参加の  
有無を2月21日までにご連絡下さるようお願い致します。
- ・国際奉仕委員会(酒井副委員長)
  - ①バギオ訪問旅行の件  
バギオ訪問を2月9日(金)~12日(月)の日程で行ってま  
いります。
  - ②トロント国際大会の件  
今年の国際大会は、6月24日よりトロントで開催されます。  
2泊4日のツアーを作りましたので、是非、ご参加下さい。

### ■出席報告：榎本委員

⇒詳細は1頁バナー下に掲載



## ■ ニコニコ BOX 報告：佐藤正樹副委員長

(ご意向)第 2580 地区ローターアクト広報委員長 林将基様、本日の卓話、宜しくお祝い致します。：栗山会長、本多副会長、高橋幹事、尾身会員、井上会員、須藤会員、斉藤会員、入澤会員、田村会員、榎本会員、杉浦会員、佐久間裕章会員、酒井会員、篠塚仁会員、坂本会員、大澤会員、中村会員、山田会員、佐藤正樹会員

(ご意向)職場体験の中学生 2 名を連れてきました。宜しくお祝い致します。：佐藤大輔会員

(ご意向)妻の誕生日のお祝いにクラブよりお花を頂きました。とても喜んでおりました。ありがとうございます。：篠塚慎之介会員

**【21 件 46,000 円 累計 1,434,000 円】**

## ■ 卓話：(紹介者：篠塚仁会員)

### 『ローターアクトとは

～49 年の軌跡と未来への一歩～』

国際ロータリー第 2580 地区  
ローターアクト広報委員長  
東京池袋 RAC 所属

**林 将基様**

\* 卓話の詳細は、後日掲載予定です。

## ■ 点鐘・閉会：栗山会長



## 番外編：<今日のメニュー(2月7日)>



酢豚

海老と青菜の炒め

ヤリイカとメバルの山椒炒め

なめこのスープ

白飯

杏仁豆腐

<東武ホテルレバント東京中華調理長 大杉英行様>

## 今週のメイクアップ(1/31~2/8)

本多信雄会員(地区R財団セミナー)  
今井忠会員(千葉第5分区分IM、次年度地区連絡会)  
小林健一郎会員(REC Sunrise of Japan)  
斉藤実会員(次年度地区連絡会)  
佐久間裕章会員(ワールド大阪 REC)  
笹本寛治会員(次年度地区連絡会)  
佐藤大輔会員(地区R財団セミナー)  
杉浦孝浩会員(地区R財団セミナー)  
山田晃久会員(愛知 REC、東京本郷 RC)

## <2018-19 年度 ラシン RI 会長のテーマ> 国際ロータリー バリー・ラシン次期会長の願いは ロータリアンが「インスピレーション」になること

去る日曜日、国際ロータリーの次年度会長バリー・ラシン氏(バハマ、イーストナッソー・ロータリークラブ所属)がロータリーの未来のビジョンについて語り、会員や地域の人びとへのインスピレーションとなって、次世代のために持続可能な活動を行うよう次期リーダーに呼びかけ

ました。

ラシン会長エレクトは、米国サンディエゴで開催中のロータリー国際協議会で、次期地区ガバナーに向けて 2018-19 年度テーマ「インスピレーションになろう」を発表。「何か大きなことに挑戦しようというインスピレーションを、クラブやほかのロータリアンに与えてください。自分よりも長く、後世にも生き続けるものを生み出すために、行動を起こす意欲を引き出していただきたいのです」

ロータリーの新しいビジョン声明は、次のように謳っています。「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」。ラシン氏は、このビジョン声明の意義を強調し、声明がめざすロータリーを実現するためにリーダーシップを発揮するよう求めました。

ビジョンの実現にはまず組織づくりが必要だと、ラシン氏は強調します。「ロータリーは第一に会員制組織です。ですから、奉仕活動を通じてより良い世界を築きたいと願うなら、まずは会員を大切にしなければなりません」

「変化を生み出そうという意欲を、クラブ会長と地区内ロータリアンの心に芽生えさせていただきたいのです。もっと何かをしよう、可能性を最大限に発揮しようというやる気を引き出し、それぞれのやり方で前進できるよう手助けすることが皆さんの仕事です」

## ポリオ撲滅の進展

ロータリアンにとってインスピレーションの源の一つはポリオ撲滅活動である、とラシン氏は述べ、過去 30 年間に成し遂げた顕著な進展に触れました。1988 年には野生型ポリオウイルスによって推定 35 万人が身体まひを患っていましたが、2017 年に報告されたポリオ症例数はわずか 21 件。「今がポリオ撲滅活動の正念場」と語り、「新規症例があるたびに、それが史上最最後の症例となる可能性がある」と述べました。

ただし、最後の症例が報告されても仕事が済んだわけではないと、ラシン氏は強調します。「撲滅認定委員会がポリオ撲滅を正式に認定するまで、すなわち 3 年間、川や下水、または人の体内からポリオウイルスが一切発見されなくなるまで、ポリオ撲滅活動は終わらないのです。……それまでは、今行っているすべてのことを続けていかなければなりません」。こう述べたラシン氏は、予防接種活動やサーベイランス(監視)に引き続き力を入れていくことの重要性を訴えました。

## 環境の持続可能性を守る

さらにラシン氏は、近年、ロータリーが人道的活動における「持続可能性」を重視していることに触れ、環境汚染や気候変動という厳しい現実をロータリアンが認識すべきであると述べました。祖国パハマの土地の 80 パーセントが海拔 1 メートル以下であることも指摘。2100 年までに海面が 2 メートル上昇すると推定されており、「私の祖国は、ほかの多くのカリブ海諸島や、世界中の沿岸都市や海拔の低い地域と同様、50 年後にはなくなってしまう」と懸念します。

ロータリーのすべての奉仕活動を、より大きなグローバルなシステムの一部としてとらえるよう、ラシン氏は呼びかけました。これは、次期地区ガバナーが、クラブだけでなく、地域全体にとってのインスピレーションとなる必要性を意味する、と述べます。「持続可能な活動成果をもたらし、世界をより良くしたいと私たちは願っています。ロータリー内部やロータリアンのためだけでなく、世界全体のあらゆる人たちが、あらゆる世代のために、私たちにできることがあるのです」

(RI ニュース 2017 年 12 月 19 日より 記事 Hank Sartin)



インスピレーションになろう